

Every child is an artist.  
The problem is how to remain an artist  
once we grow up.  
- Pablo Picasso

# 子どもは誰でもアーティスト、大人はアーティストでいられるかどうか。

Special Project Commemorating  
the 130th Anniversary of  
Tokyo University of the Arts

東京藝術大学130周年記念事業  
全国美術・教育リサーチプロジェクト  
—文化芸術基盤の拡大を目指して—

子供は誰でも芸術家だ。問題は大人になっても  
芸術家でいられるかどうかだ。 パブロ・ピカソ

幼稚園から小中高生、現役大学生、アーティストの作品を通し  
美術教育の流れを体感する展覧会

2017年11月17日(金) → 12月3日(日)

東京藝術大学大学美術館3階 | 入場無料

開館時間: 9:30-17:00 (入館は16:30まで)

※会期中の金・土曜日は20:00まで開館(入館は19:30まで)

休館日: 月曜日

主催: 東京藝術大学美術学部

後援: 文化庁

協力: 東京藝術大学美術学部杜の会

お問い合わせ: 03-5777-8600 (ハローダイヤル)

ウェブサイト: <http://research-project.geidai.ac.jp/>



10歳



現代美術家・東京藝術大学美術学部先端芸術表現科教授  
日比野克彦

58歳



Tokyo University  
of the Arts  
130th Anniversary

# 東京藝術大学130周年記念事業 全国美術・教育リサーチプロジェクト —文化芸術基盤の拡大を目指して—

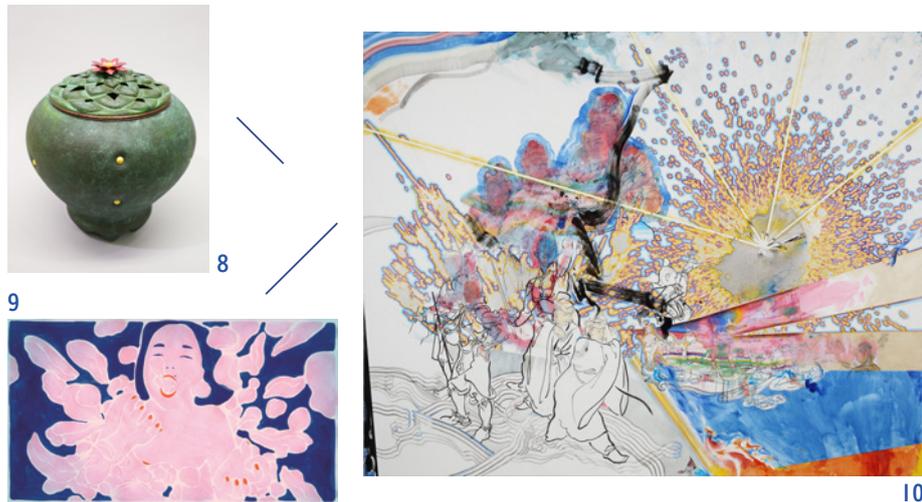
子供は誰でも芸術家だ。問題は大人になっても芸術家でいられるかどうかだ。 パブロ・ピカソ  
幼稚園から小中高生、現役大学生、アーティストの作品を通し美術教育の流れを体感する展覧会

本展覧会は、幼稚園児、小中高生、現役大学生からアーティストまでの作品を一堂に展示することで、我が国における美術教育の流れを体感する貴重な機会となります。

価値観が多様化する現代に於いて、「自分を生き生きと表現する」若者を育成し、「生きる力を喚起し創造力ある」社会をつくるためには、個々人の個性や想像力を育む美術教育の役割は非常に重要であると考えています。

故に、これからの美術教育を考える上では、小中学校や高校での授業を通して、さらに多様な芸術表現を学ぶ機会を増やさなければなりません。そして、幼稚園→小学校→中学校→高等学校と繋がる美術教育の流れが途切れることの無いよう、一層関係性を強化し、大学とも深く連携することで、子供たちの成長過程に即した創造力の育成を行うべきであると考えます。

本展覧会は、我が国における美術教育を再考し、美術教育に新しい流れを生み出す呼び水となることを目指しています。



Every child is an artist.  
The problem is how to remain an artist  
once we grow up.  
- Pablo Picasso

子供は誰でも芸術家だ。  
問題は大人になっても芸術家でいられるかどうかだ。  
問題は誰でも芸術家だ。  
芸術は誰にもできる。  
芸術は誰にもできる。  
芸術は誰にもできる。

Special Project Commemorating  
the 130th Anniversary of  
Tokyo University of the Arts

※学年は制作時

1. 荒川区立南千住第二幼稚園年中 大森千鶴
2. 松前町立北伊予小学校1年 松本侑斗 第24回世界こども図画コンテスト優秀作品
3. 大船渡市立大船渡小学校 ワークショップ「むすびの旗プロジェクト」
4. 浜川市立北橋中学校3年 富岡晋也 光村図書出版 美術2・3教科書掲載
5. 広島県立広島高等学校2年 小幡安寿佳 第14回広島県高等学校絵画彫刻コンクール大賞作品
6. 東京藝術大学学部2年 伊藤寛人「夜更け」紙本彩色 2017
7. 東京藝術大学大学院修士1年 小見拓「変形態-立方体2」アクリル、ボルトナット 2017
8. 東京藝術大学卒業生 宮崎瑞士「鍛銅線彩香器「丹花」」銅、金箔 2017
9. 東京藝術大学卒業生 シシヤマザキ「やすき、やまざき」アニメーション(2分22秒) 2013
10. 東京藝術大学卒業生 山口晃「来迎圖」カンヴァスに油彩、墨 2015  
撮影:宮島啓・YAMAGUCHI Akira, Courtesy Mizuma Art Gallery

2017年11月17日(金)→12月3日(日)  
東京藝術大学大学美術館3階 | 入場無料

開館時間:9:30-17:00(入館は16:30まで)

※会期中の金・土曜日は20:00まで開館(入館は19:30まで)

休館日:月曜日

主催:東京藝術大学美術学部

後援:文化庁

協力:東京藝術大学美術学部社

お問合わせ:03-5777-8600(ハローダイヤル)

ウェブサイト:<http://research-project.geidai.ac.jp/>

## シンポジウム

日時:11月17日(金)14:00-16:00

会場:東京藝術大学美術学部絵画棟1F大石膏室

パネリスト:

日比野克彦(東京藝術大学美術学部長・先端芸術表現科教授)

椿昇(現代美術家/京都造形芸術大学美術工芸学科長・教授)

畠山直哉(写真家/東京藝術大学大学院映像研究科教授)

橋本和幸(東京藝術大学美術学部デザイン科教授)

中村政人(アーティスト/東京藝術大学美術学部絵画科油画教授)

ラウンドテーブル -東京藝術大学教員と幼・小・中・高の教員による公開討

論会-日時:11月18日(土)14:00-16:00

会場:東京藝術大学美術館3F 展覧会会場内

## 東京藝術大学大学美術館

〒110-8714

東京都台東区上野公園12-8

JR上野公園(公園口)、東京メトロ千代田線

根津駅(1番出口)より徒歩10分

京成線上野駅(正面口)、東京メトロ日比谷線・銀座線

上野駅(7番出口)より徒歩15分

JR上野駅公園口から台東区循環バス

「東西めぐりん」(東京芸大経由)で4分、

停留所「東京芸術大学」下車(30分間隔)

※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください

